

# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)学研コソファン[福毛ゆうゆう邸]新築工事	階数	地上3F
建設地	千葉市美浜区高洲4丁目3-14	構造	S造
用途地域	第1種住居地域・第1種中高層住居専用地域	平均居住人員	94人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所,病院,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年4月 予定	評価の実施日	2021年7月30日
敷地面積	3,183㎡	作成者	谷口博信
建築面積	1,362㎡	確認日	2021年7月30日
延床面積	3,542㎡	確認者	谷口博信



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 使用する建材に配慮し、快適な室内空間の創出を図るとともに、ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を抑えて地球温暖化の防止に努めるような計画とした。		<b>その他</b>
<b>Q1 室内環境</b> 快適な室内環境を整えられるよう努めた。	<b>Q2 サービス性能</b> 耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内は可能な範囲で緑化を施し、地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
<b>LR1 エネルギー</b> 適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 有害物質を含まない材料を使用するよう努めた。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な量の駐輪場を設置して交通負荷抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される